



健康管理手帳



目次

健康管理手帳について	1
Ⅰ 肝臓の働き	2
Ⅱ 肝炎ウイルスの種別と日常生活での感染予防	4
Ⅲ 肝疾患関連の検査項目	8
Ⅳ 肝疾患の原因・病態・治療	
B型肝炎	15
C型肝炎	19
非アルコール性脂肪肝炎	26
肝硬変	29
肝がん	31
Ⅴ 日常生活の注意点	
慢性肝炎の場合	34
肝硬変の場合	35
Ⅵ 肝疾患に関する制度	37
肝炎ウイルス検査	38
広島県肝疾患診療支援ネットワーク	40
肝炎治療費助成制度	41
肝がん・重度肝硬変医療費助成制度	47
広島県肝疾患患者フォローアップシステム	53
初回精密検査・定期検査費用の助成について	55
障害年金・身体障害者手帳	60
Ⅶ ひろしま肝疾患コーディネーター	66
Ⅷ 各種相談窓口	67
Ⅸ 検査・受診状況記録	71
広島県肝炎患者支援手帳作成検討委員会委員名簿	79

健康管理手帳について

この手帳は、B型・C型肝炎を克服するために次のことを理解していただきたいと考え作成しました。

- ①肝炎に関する正しい知識
- ②適切な治療を継続的に受ける必要があること
- ③治療終了後も定期的な検査を受ける必要がある

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、B型・C型肝炎ウイルスに感染しても、気がつかないうちに病気が進行していることがあります。また、B型・C型肝炎は適切な治療や検査を受けないと慢性肝炎から肝硬変、肝がんへ進行するため、医療機関への受診が大切です。

この手帳には、肝炎の病態や治療方法、肝炎医療に関する制度や日常生活の注意点などについて記載しているので、今後の治療などにお役立てください。

令和5年4月
広島県健康福祉局薬務課

